

工学部学生 各位
工学研究科学生 各位

工学部副学部長（教務担当） 田村宏樹

工学部及び工学研究科における定期試験等の対応について

宮崎県独自の緊急事態宣言が延長されたことを受け、授業、研究活動等について以下のように対応することになりましたのでお知らせします。（登校に不安がある学生は、科目担当教員へ事前に申し出てください。）

授 業

- 1) 1月23日以降も継続して原則遠隔授業
- 2) 卒業、進級に関わる科目で、少人数で実施できる科目は、十分なコロナ感染対策の上、実施する場合があります。科目担当教員からの連絡に注意してください。

卒論発表会、修士論文発表会、定期試験

- 1) 卒論発表会、修士論文発表会は、リモート（Zoom）で実施
 - ・Zoomにログインするのは、主査、副査と発表者のみ。
 - ・発表の順番待ちの学生は、自分の審査の時間帯以外はログインしない。
 - ・発表の録画は、発表者の主査のみが実施でき、主査が責任を持って管理する。詳細は、各学科・分野からの案内を確認してください。
- 2) 講義室にて定期試験等を実施する場合は、試験時間は60分間で実施し、常に部屋は換気することとします。今回の緊急事態宣言の延長を受け、定期試験の実施方法、評価方法が変更になる場合がありますので、科目担当教員からの連絡に注意してください。

研究活動

- 1) 卒業論文、修士論文作成のための研究活動を行っている学部4年生、修士2年生に関しては、感染対策を着実に実施し、最小限の人数、短時間での活動としてください。リモートで出来るものはすべてリモートワークとしてください。
- 2) 1) 以外の学生は、共同研究等の研究プロジェクトに関わる研究活動、学生雇用業務、進級に関わる内容、就職・進学等に係る活動等の場合を除き、原則研究室での活動は行わないでください。活動時も、最小限の人数、短時間での活動としてください。不明な場合は、指導教員にご相談ください。